



デジタル メディア システム

800シリーズ

画像調整ガイド



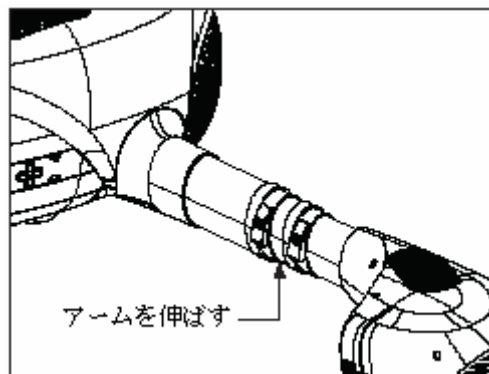
イメージ調整

調整にあたり下記のものをご用意ください。

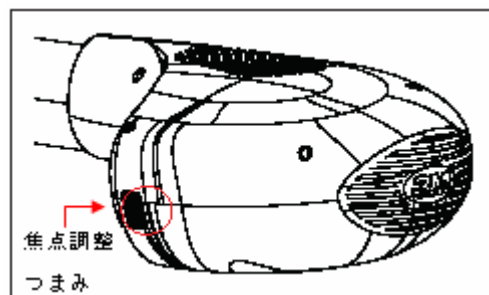
- ・ 安全メガネ
- ・ プラス及びマイナスのドライバ

1. PC 等を DMS 本体にケーブルでつないで、壁やスクリーンに映像を投影します。
2. アームのロックを外して、映像が適切な大きさになるようにアームの長さを調整します。

注：アームを最も伸ばした状態から徐々に短くしながら、映像の大きさを調整します。

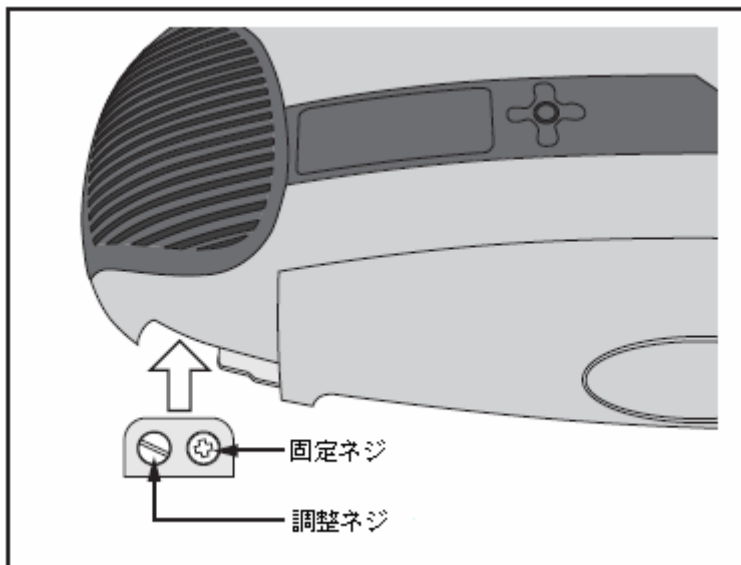


3. 焦点調整つまみを動かして焦点を合わせます。



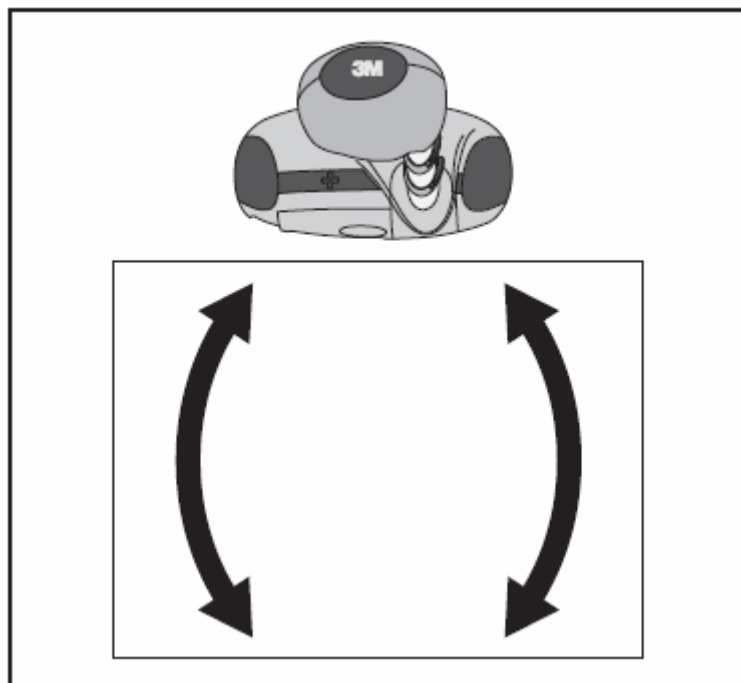
大まかな調整の方法

4. 本体の下にある固定ネジを緩めます。



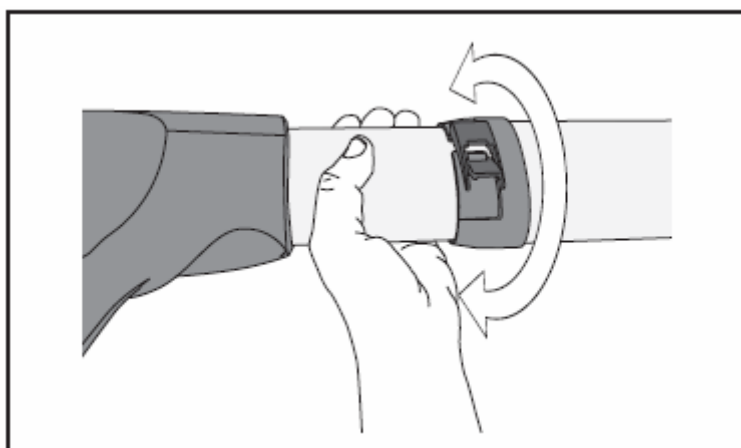
5. 映像が最もきれいに映るように、調整ネジを合わせます

6. 固定ネジを締めます。



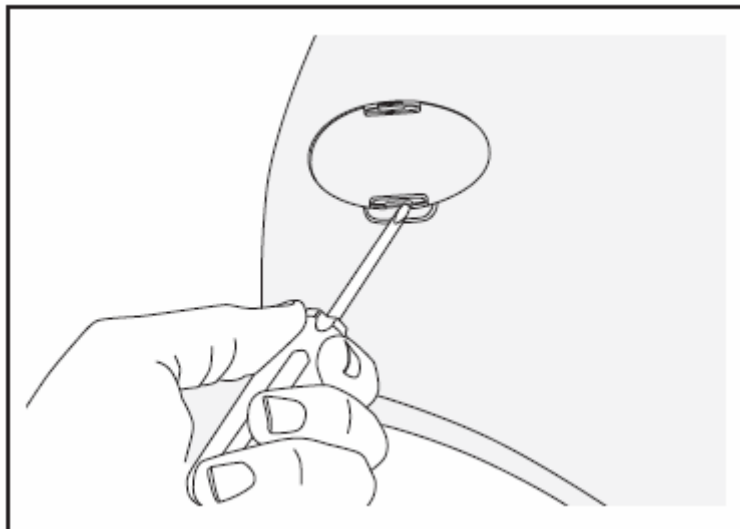
映像がきれいに投影されないとき

7. アームのロックを外してアーム調整リングを投影ヘッド側に寄せ、映像がきれいに投影されるようアームを回しながら調整します
8. アームをロックし、投影ヘッドを固定します
9. 必要に応じて、上記調整を繰り返し行います
10. 調整が終わりましたら、次の「微調整」を行ってください

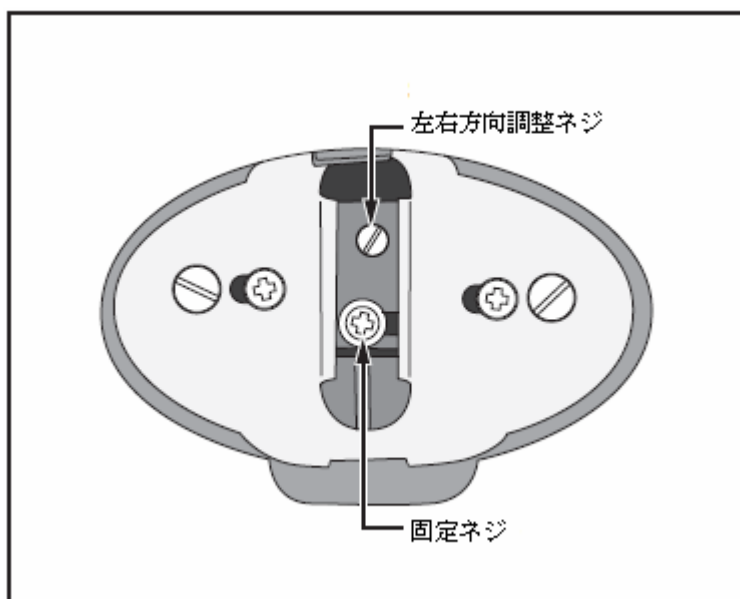


微調整の方法

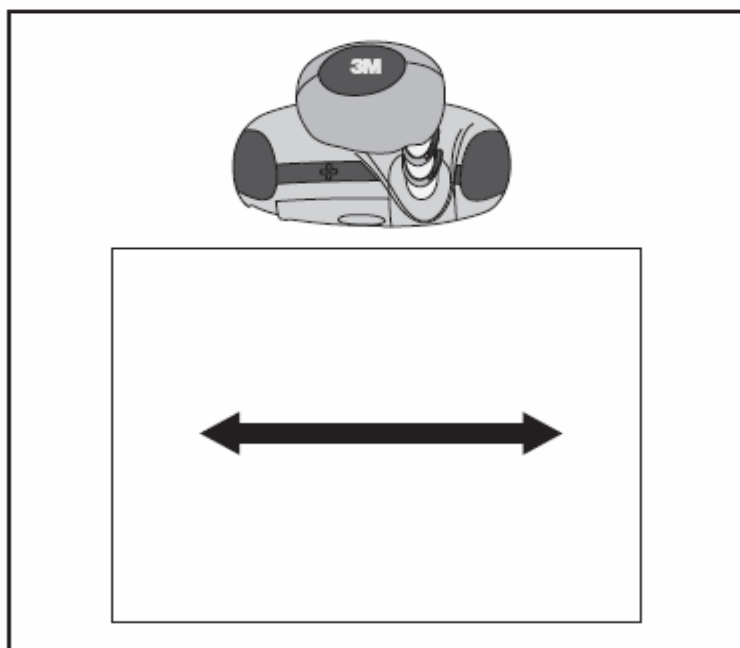
11. マイナスドライバーで投影ヘッドの下側にあるカバーを外します。



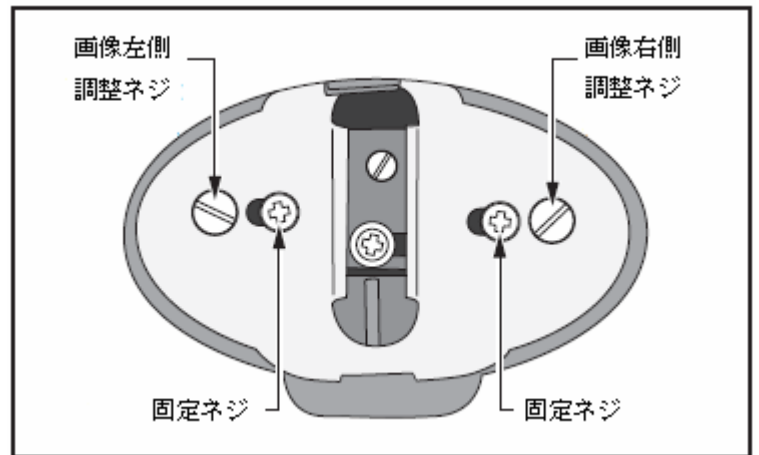
12. 左右方向調整ネジを反時計回りに半回転回して緩めます。



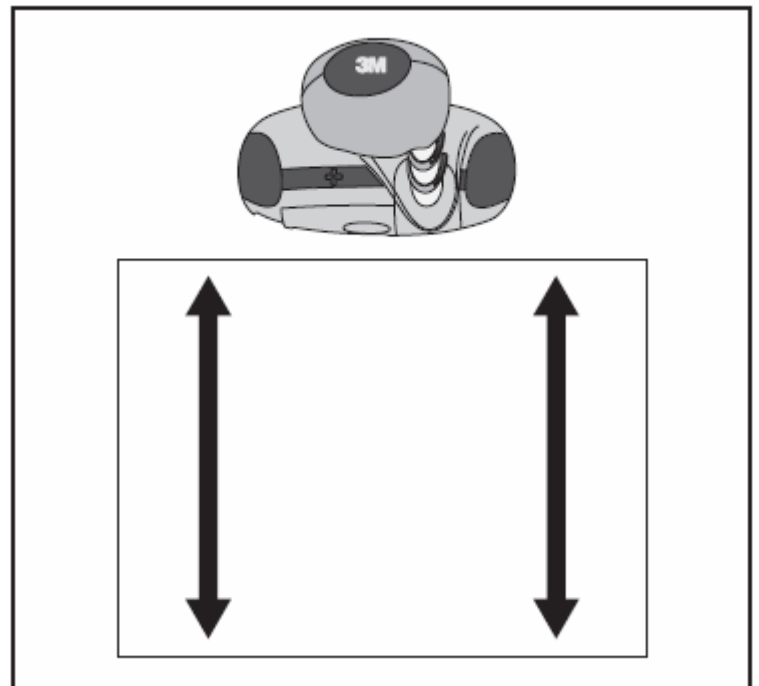
13. 左右方向調整ネジを回しながら、画像が最もきれいに投影されるように調整します。
14. 調整が終わりましたら、固定ネジを締めます。



15. 投影された画像で左端および右端の画像を微調整するため、左右の調整ネジを緩めます。

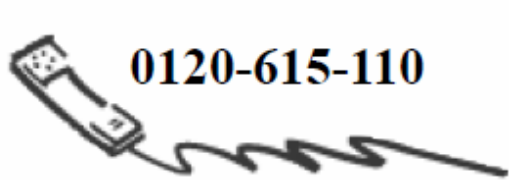


16. 左右の調整ネジを回して、画像がきれいに投影されるように調整します
17. 調整が終わりましたら、固定ネジを締めます。
18. カバーを閉めます。



重要

3M社の製品に関する記載、技術情報、推奨事項等は、信頼に足ると思われる情報に基づいていますが、その正確性あるいは完全性を保証するものではありません。お客様はご使用に先立ち本製品を評価し、お客様の用途への適合性をご判断ください。お客様の用途に関わる危険性および責任は、お客様が全面的に負うものとします。本製品に関する表明で3M社の最新の刊行物に記載されていないもの、あるいはお客様の注文書に記載されている、相反する表明は、3M社の権限ある役員が署名した契約書により合意する場合を除き、効力を有しません。



0120-615-110



**http://www.mmm.co.jp/wall_display
e-mail: visual@info.mmm.co.jp**

住友スリーエム株式会社 ビジュアルシステムズプロジェクト部
〒158-8583 東京都世田谷区玉川台 2-33-1